

11月 栄養課だよ!



～11月の行事食「秋の行楽メニュー」～



おしなかし

赤飯 天ぷら盛り合わせ 炊合せ
すまし汁 柿

お赤飯に皆さん喜んで
おられました♪

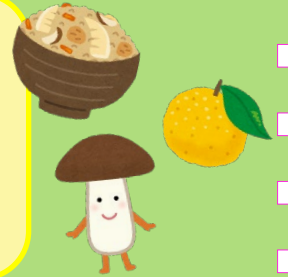


◎11月の集団栄養教室「高血圧症」◎



～メニュー～

枝豆と塩昆布の炊き込みごはん
れんこん入りつくね 春雨の酢の物
柚子香る和風サラダ きのこの和え物
ぶどうゼリー



今月の集団教室も少人数で和気あいあいとした雰囲気の中、
高血圧症について学んで頂きました。
塩分を控えたメニューでしたが、患者さんからは「美味しい！」
というお褒めの言葉も頂くことができました♪^▽^



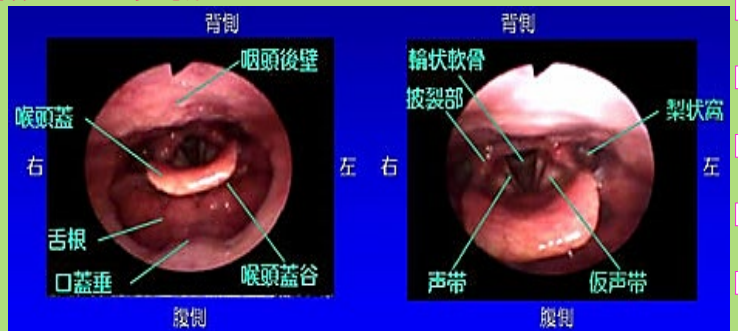
今月の栄養課



VE(嚥下内視鏡)検査デモ見学&患者役として参戦!!

VE(嚥下内視鏡)検査って???

鼻腔から細いファイバースコープをのどに
挿入後、実際に飲食物を飲み込んで頂き、
咽頭部の形や動きの状態を直視下で
観察する検査のことです。



一目的一

- ① 咽頭(のど)の動きや形状について、直接観察する
- ② 食事後、咽頭に食物の残留があるか否かの確認をする
- ③ 食物の気管内誤嚥の確認をする
- ④ 咽頭にたんや唾液などの貯留状態を観察する



現在の食事内容の
適正、開始食の
決定、吸引の必要度
などを考慮するた
めの資料に!

ちょー気持ちいいー。みんなもやってみたらよかったのに。
怖かったです、思っていたより、痛くなかったです！
これで、経管栄養から抜け出せるのであれば、
耐える事が出来ると思いました。
少しでも、本人に合った食形態が提供出来る事を
期待しています!!! 患者役：風岡栄養士



<NST 院内勉強会>



「テーマ：グアーガム分解物を使った排便コントロール食の実践」

特定医療法人三上会 東香里病院の奥田由美看護部長(皮膚・排泄ケア認定

看護師)をお招きして、NST 主催・ネスレ協賛の NST 勉強会を開催させて頂きました！

初めに排便についての詳しいお話をして頂き、その後東香里病院で実際に行われている
取組みについて紹介頂きました！

きっかけ①

患者 1 人にオムツが 3-5 枚当てられている事に疑問を感じた
(理由は…下剤使用→水様便がオムツから漏れるから (>0<:))

きっかけ②

寝たきりで意思疎通のできない患者様が定期的に歯を食いしばり噛ることに気付く
(どんな時に?…下剤(腸刺激性下剤 30 滴以上、2日毎)投与された翌日)



これらをきっかけとして、排便コントロールの必要な経腸栄養患者に対して、栄養剤をグアーガム分解物が含まれる「アイソカルサポート」へ変更。排便日誌を使用し、便性状をフリストルスケールで評価、さらに排便コントロールチームにより毎月の経過評価を行いました。

その結果!!

オムツ使用枚数の変化
: 1ヶ月

便性状が変化したのはもちろん、取組みから
6 年以上経過し、下剤使用率 100%の療養病棟が
なんと!!! **58%に減少!** (☆□☆) 使用する薬剤も
変化し、**オムツの使用枚数も減少**するという結果に。

当院でも、特に経腸栄養管理中の患者様において
排便コントロールが問題になることが多いと思います。まずは医療者として患者様の変化に
気付くことが大切だと改めて感じた同時に、適切な排便コントロールを行うことにより、
患者様と医療者側双方の負担軽減に繋がることがよく分かる勉強会となりました！

